



## 1期生の先輩の進路実現を紹介！

得意な**プログラミング**を武器に希望する進路を実現した2人の生徒を紹介！

進学先 **近畿大学情報学部**



左から  
中岡 義弥(室生中学出身)  
三木 淳矢(郡山南中学出身)

### 〇2人の取組

● **国家資格ITパスポート試験** に高校2年の夏に **合格**

● 3年生の課題研究授業で「ARアプリ」の制作に挑戦！

- ・制作したARアプリの概要  
アプリを起動して画面に指を触れながらiPhoneを動かすことで空中に絵や文字を立体的に描けるお絵描きアプリを制作。  
開発環境はXcode、言語はSwiftを使用。

・制作したARアプリ（お絵描きアプリ）の画面の様子はこちら



## 情報科のおもしろ授業 ゲーム制作

「情報システムのプログラミング」という授業では実際に下記のようなプログラム言語を使って授業をします。

```

//タッチ中のみ描画する
guard isTouching, let currentDrawing = drawingNodes.last else {return}
DispatchQueue.main.async {
    let vertice = self.worldPositionForScreenCenter()
    currentDrawing.add(Vertex(vertice))
}

```

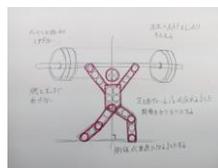
簡単なゲーム制作を通して、実践的に学ぶ活動をしています。次の写真は、モグラ叩きゲームのアルゴリズムを改良して、モグラの出現頻度を変えたり、EasyモードとHardモードなど、異なる難易度のゲームを制作したりする活動を通して、より実践的にプログラミングの面白さについて学び、最終的にはオリジナルのアプリケーションを自作できることを目標とします。



## 情報科のおもしろ授業 課題研究

情報科学科では3年生のときに1人1つのテーマを決めて1年間かけて研究するという授業があります。その一部を紹介します。

ピクトグラムを使って学校ホームページの改善に挑戦  
中川 愛結(菟田野中学出身)



構想段階の様子

ウェイトリフティング部



制作したピクトグラム

右のQRコードより、実際に制作したピクトグラムが学校ホームページで使われている様子を見ることができます。



## 資格取得に向けた取り組み

### 〇情報処理検定(全国商業高等学校協会主催)

Excelを使ったデータの処理、グラフ作成等のビジネス情報部門や、タイピングの速度と正確性を競うビジネス文書速度部門にチャレンジしています。

### 〇情報処理技術者試験 ITパスポート(国家資格)

ITパスポートとは、ITに関する基本的知識を証明する、経済産業省認定の国家試験です。高校在学中に合格すれば授業料の半額(約70万円)の免除を受けられる専門学校があるほど評価が高い資格です。

**1期生の合格率は22.5%になります。**

2025年2月現在

資格・試験		2022年度入学 1期生(18名)	2023年度入学 2期生(31名)	2024年度入学 3期生(39名)
情報処理技術者試験 (国家試験)	ITパスポート	4	0	0
全国商業高等学校協会主催 情報処理検定	3級	15	28	31
	ビジネス情報2級	13	22	
	ビジネス情報1級	3	1	



## 情報科学科だからできる進路実現の形

### 〇大学の総合型選抜に強い

資格取得やプログラミング等の「得意」を活かすことで、プレゼンや面接などが試験科目である**「総合型選抜」に強いのが宇陀高校の情報科学科!**

大学進学者の全員が **総合型選抜** で合格しました!

### 〇就職にも強いのが情報科学科

様々な資格取得の学習を通し、より実践的なコンピュータスキルを習得。その頑張りには企業も評価。1期生は全員が第一希望の企業へ就職内定をもらいました!

詳細は学校  
ホームページより



進学の内訳

